

ゆいま～る訪問

報告者：認知症対応部会 ダブル（女子会）

1月16日に、認知症対応型通所介護施設の デイサービスセンターゆいま～る へ見学に伺いました。NPO法人ニットの代表 加納 央氏とケアマネジャーの宮田さんが対応して下さいました。人数が多かったので、今回は利用者の帰られた時間での訪問となりました。2時間という時間ではありましたが、色々な思いを話して下さい、とても良い学びの場となりました。参加者からの感想、気づきも含めてレポートします。

場所は西金沢にあり、昔ながらの民家 という感じで、毎日12名程度の方が通っておられます。泊りの対応も出来て、何部屋かあるため1人になれる空間も確保されています。この日は、掘りごたつで色々伺わせていただきました。



参加されたみなさんの気づきやコメント

- ・ゆいま～るの雰囲気は素敵だなあ♪帯戸が懐かしい！
- ・認知症を地域で支えて行きたいという熱い思いに感動！
- ・役割をもって、いきいきと輝いている時代がそれぞれにあった！という大切なことを忘れていたことを思い出した…
- ・「その人らしい」を自然に演出し、居場所作りがされている！
- ・すべての人に認知症と認知症ケアを知ってもらおう♪
- ・“温かく優しいまなざし”と“ぶれない態度”
“その方にどこまでも寄り添う”…素敵です！

加納さんは、内服薬(アリセプト)の副作用で怒りっぽくなることを承知の上で投薬、調整もきちんとできていない状況や診察時もカルテばかりを見ていて患者や家族と向き合っていないことが問題だと、医師に対しても直接ご発言されています。

地域、なじみの関係、
役割を作ろう！
安心して入院できる環境
(病院)を増やそう！

- ・精神科病院における認知症ケアの現状はこれでもいいのか？
- ・徘徊、問題行動…何が問題なのでしょう？
- ・薬の効果は本当にある？
- ・認知症のテイを始めるきっかけは？
- ・経営的にはどうですか？
- ・大切にしていることは？



加納さんと一緒に…ダブルの会メンバー



あれも、これも…質問はいっぱい!!